

公益財団法人栃木県スポーツ協会後援名義等の使用承認に関する規程

(目的)

第1条 この規程は、公益財団法人栃木県スポーツ協会（以下「協会」という。）定款第4条第1項第4号の規定に基づき、協会以外のものの行うスポーツ行事について後援・共催及び推薦名義（以下「後援名義等」という。）の使用を承認することに関し必要な事項を定める。

(用語の定義)

第2条 この規程において、次の各号に掲げる用語の意義は、それぞれ当該各号に定める。

- (1) 後援 行事の趣旨に賛同し、その開催を援助すること。
- (2) 共催 行事の企画または運営に参加し、共同主催者としての責任の一部を分担すること。
- (3) 推薦 映画・演劇・出版物等のうち、スポーツ振興上の価値があり推薦すること。

(承認の基準)

第3条 協会は、次の各号に該当する場合は、後援名義等の使用を承認することができる。

(1) 事業内容の承認基準

- ア スポーツの普及振興に寄与するもので公益性のあるもの。ただし、営利的・政治的・宗教的目的を有するものを除く。
- イ 協会の運営に関する一般方針に反しないものであること。
- ウ 事業規模が原則として広域的であること。

(2) 前号以外の承認基準

- ア 主催者の存在が明確であり、行事遂行能力が十分であると判断されるもの
- イ 役員その他行事関係者が信用しうる者と認められるもの
- ウ 講習会等の集会にあっては、その講師が行事目的に真の適任者であるもの
- エ 開催、開設の場所は公衆衛生・災害防止等について十分な設備及び処置が講じられていること。

(申請の手続等)

第4条 後援名義等の使用承認を申請しようとするものは、後援（共催・推薦）承認申請書（別記様式第1号）を行事の開催14日前までに理事長に提出しなければならない。

2 理事長は、前項の申請書を受理したときは、速やかに承認の可否を決定し、その結果を文書で通知する。

(承認の条件)

第5条 後援名義等の使用を承認する場合は、次の条件を付すことができる。

- (1) 使用承認期間は、承認した日から当該事業終了までとし、6ヶ月を限度とすること。ただし、引続き申請のある場合又は事業の性質上やむを得ない場合は、この限りでない。
- (2) 承認後において事業計画に変更があった場合は、直ちに届け出ること。
- (3) 必要があると認めるときは、後援名義等の使用者に対し、実施報告書（別記様式第2号）の提出を求めること。

附 則

1 この規程は、協会が、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律第106条第1項に定める公益法人の設立の登記の日から施行する。

2 この規程は、令和2(2020)年4月1日から施行する。(名称変更)